

# 令和5年度文化・スポーツ知事感謝状受賞者

(部門別／氏名50音順)

## 1 文化部門

分野	氏名	生年月日	年齢	主な役職等	住所
文芸 (川柳)	こまき こうえん 駒木 香苑 こまき かずえ 【本名】駒木 一枝	昭和25年 3月30日	73	川柳能因会会長	白河市
<p>平成16年から川柳能因会の会長に就任し、令和4年から福島県川柳連盟会長も務めているほか、全日本川柳協会常任幹事等も歴任し、全国の川柳大会選者を務め、県内にとどまらず広く川柳の普及及び技術の向上、後継者の育成に尽力している。</p> <p>福島県川柳賞審査委員、福島民報社読者文芸川柳欄選者を務める傍ら、子供伝統文化教室や市民講座の講師を務め、教員としての経験をいかして幅広い年代に対して寄り添った指導を行っている。</p>					

分野	氏名	生年月日	年齢	主な役職等	住所
美術 (版画)	よこた たかゆき 横田 敬幸	昭和9年 12月13日	88	福島県版画会顧問	郡山市
<p>長年にわたり木版画の制作を続け、日本版画院展において長谷川富三郎賞や東京都知事賞を受賞した。また、福島県総合美術展覧会美術奨励賞、郡山市総合美術展市長賞を受賞するなど、高い評価を得ている。</p> <p>福島県版画会の会長として、会員の技能向上のために実技研修会を提案し自ら指導するなど、本県の版画芸術の向上に貢献してきた。現在も複数の版画グループに所属し後進への指導を行い、各種版画展での受賞者を多数輩出している。</p>					

分野	団体名	設立年月日	創立	所在地
音楽 (合唱)	ふくしまめーる・はーもにー 福島メール・ハーモニー	昭和50年 5月	48年	福島市
<p>昭和53年に行われた第1回全日本おかあさんコーラス東北大会に出場し、以後毎年出場している。全国大会に6回出場し、優秀団体へ与えられる「ひまわり賞」も受賞した。</p> <p>室内楽や能楽等の団体と共演を重ね表現の幅を広げ、海外での演奏活動も意欲的に取り組み、広く福島県の合唱文化を発信した。近年では、福祉施設への慰問演奏を継続的に行っているほか、各種セレモニーにおいて演奏活動を行うなど積極的に地域に貢献している。</p>				

## 2 スポーツ部門

分野	氏名	生年月日	年齢	主な役職等	住所
スポーツ (サッカー)	こいけ ただし 小池 征	昭和 22 年 5 月 27 日	76	福島県サッカー協会名誉 会長	郡山市
<p>安積商業高校（現：帝京安積高校）を率いて全国高等学校サッカー選手権大会に2回出場し、昭和58年度には福島県勢として初のベスト8に進出した。</p> <p>長年、福島県サッカー協会の事業運営に携わり、平成24年の公益法人制度改革による「一般財団法人福島県サッカー協会」の設立に向けて尽力した。平成26年に会長に就任した後も、郡山市、会津若松市、福島市における人工芝ピッチの整備を推進し、サッカー環境の向上に尽力した。</p>					

分野	氏名	生年月日	年齢	主な役職等	住所
スポーツ (ウエイト リフティング)	ごとう りょういち 後藤 良一	昭和 24 年 7 月 18 日	74	福島県ウエイトリフティ ング協会理事	いわき市
<p>昭和47年開催のミュンヘンオリンピック出場を筆頭に、多くの国際大会に出場した。国内においても全日本選手権8連覇や国民体育大会に14回出場し、うち8回優勝など輝かしい実績を上げた。</p> <p>自身の道場にて競技者の指導を精力的に行い、近年では指導を受けた者の中から世界マスターズ重量挙げ選手権準優勝者を輩出するなど後進の良き手本となり、本県ウエイトリフティングの高い競技力の礎を築くとともに、競技の振興に貢献した。</p>					

分野	氏名	生年月日	年齢	主な役職等	住所
スポーツ (体育指導委員)	さかもと みつしげ 坂本 満恵	昭和 19 年 10 月 25 日	79	いわき市体育協会顧問	いわき市
<p>昭和54年に「泉陸上スポーツ少年団」を組織し、後に箱根駅伝に出場する選手を輩出するなど多くの競技者を育成した。平成18年、地域におけるスポーツ活動の場を創出するために総合型スポーツクラブ「泉クラブ」を立ち上げ、当クラブは現在県内各地に設立されている総合型スポーツクラブの草分け的な存在となった。</p> <p>平成27年からいわき市体育協会会長を務め、令和5年3月に退任するまでいわき市生涯スポーツの振興に貢献した。</p>					